

風を感じて

北海道拓北養護学校
学校便り No.584
令和6年度 第11号
2025.3.24

「学校もしなやかに」

校長 仲條 正輝

3月24日の修了式をもちまして、今年度の全ての教育活動を終えることができました。また、先日は各学部での卒業式を挙行いたしました。高等部の卒業生は社会の一員として、中学部の一部の卒業生は本校以外の学校へ進学いたします。多くの生徒が本校を巣立つことになりましたが、新しい進路先でも学校教育目標の副題にあるようしなやかに育った拓北の子の力を遺憾なく発揮して、それぞれの場所で輝くことを願っています。併せて、本校の各学部に進学する小中学部の卒業生におかれましては、今まで積み重ねて得た力を新しい場所で発揮できることを期待しています。

今年度も様々なことに取り組みましたが、無事に一年間を終えられたことにひとまず安堵しています。今年度も保護者の皆様並びに関係機関の皆様には、多大なご支援とご理解、ご協力を賜り、おかげをもちまして教育活動を終えられたことに改めて深く感謝申し上げます。

3学期に入り、急なことではございましたが、来年度の教育課程及び日課変更について数回の懇談会を実施し、たくさんの保護者の皆様のご出席をいただきました。ご多用の中、ご参加いただき改めて感謝申し上げます。懇談会の中では、期待と不安等、様々なご意見をいただきました。いただいたご意見につきましては、改善できることや反映できることについては、新年度から取り入れていきたいと考えています。

懇談会の中でもお話ししましたが、現代はICTの普及や世界情勢の急激な変化に伴い、教育現場でも様々な変革が求められています。以前いた現場では、新しい施策や指針が出る度に時間をかけて議論を重ねて体制を組んでいましたが、体制が整った頃には、次の施策が出て、時間をかけて議論したことが全く役に立たないということもありました。学校教育は不易なこともあります。一方では現代の世相や流行等を取り入れて変革をしなければならない役割を持っていると私は考えます。今回の変革は、北海道教育委員会からの通知がきっかけではございましたが、コロナ禍を経て、学校現場を囲む様々な環境が変化したため、それにいち早く対応しようと考えた上での変革です。

その中でも大きなことの 하나가地域との繋がりで。コロナ禍が明けて、今年度も地域との繋がりを深めるために様々なことを試みました。しかしながら、現行の教育課程では対応することが困難なため、新年度から放課後に地域活動プログラムと命名し、放課後の活動を通して、地域との繋がりを再構築したいと考えています。内容は、現在担当で検討中ですが、障がい者スポーツを行ったり、ミニコンサートを行ったりすることなどを準備しています。また、今年度数名だけに留まった避難訓練についても新年度は各学部で実施し、その際に保護者の皆様や地域の方にもご協力をお願いしたい検討しています。更に学校公開等の回数を増やし、今年度以上に地域に開かれた学校教育を展開していく予定です。

新年度、様々な取組を行う中で、当初は上手くいかないこともあると思いますが、その都度、検証し、次に繋げていきたいと考えています。学校教育目標の副題にある「しなやかに育つ拓北の子」は、児童生徒の育つ姿をイメージした目標ですが、新年度は拓北養護学校自体が様々な取組を通して「しなやか」になることを目指していきます。

最後になりますが、新年度も引き続き、保護者の皆さま、関係者の皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度（2025年度）1学期始業式・着任式について

令和7年度1学期始業式・着任式を次の日程で行います。

日時 4月8日（火）

場所 体育館

時程 10:00～10:15 着任式 10:15～10:30 始業式

下校時刻 11:30～11:45 下校（スクールバス発車11:45）

【教務部：高田】

～令和7年度（2025年度）入学式について～

令和7年度の入学式を4月9日（水）に次の時程で行います。

【小学部・中学部 入学式】 10:15～10:45（体育館）

※今年度、小学部と中学部は合同で入学式を実施します。

【高等部 入学式】 11:10～11:30（体育館）

4月9日（水）の登下校時刻は、次のようになります。

	新入生		在校生
	小学部1年 中学部1年	高等部1年	小学部2～6年 中学部2～3年 高等部2～3年
登校時刻	9:10～9:25	9:55～10:15	通常どおり 8:50～9:10
下校時刻	10:55～11:10	11:45～12:00	通常どおり（4校時日課） 13:15～13:30 （スクールバス発車 13:30）

※新入生については、登下校時刻が小中学部と高等部で異なりますので、ご確認ください。

※在校生については、通常どおりの登下校時刻となり給食があります。

【教務部：木村】



非常持ち出し袋を持ち帰っています。薬の使用期限や非常食の賞味期限など中身をご確認の上、新年度学校にお持ちください。

【生活指導部：杉本】



<退職・異動のお知らせ>

①氏名 ②転出先 ③ご挨拶

- ①諏訪 文重 (事務長)
②北海道小平高等養護学校
③事務室勤務ということで、児童・生徒と直接関わるのが少なかったですが、事務室に書類を届けてくれたり、授業で作成した作品を持ってきてくれた時の児童・生徒達とのふれあいに大変癒やされ、また、児童・生徒の皆さんの頑張っている姿を見て仕事をする上で活力になり自分も定年まであと2年頑張ろうという思いになりました。3年間という短い時間でしたが、楽しい思い出をありがとうございました。

- ①藤原 裕美 (教頭)
②北海道札幌養護学校共栄分校
③100名を超える教職員と100名を超える温かい子供たちの笑顔に囲まれ、充実した3年間を過ごすことができました。新しいことと嬉しいことの発見の毎日は、私の宝物です。みなさんとの出会いに感謝しております。ありがとうございました。

- ①仲田 英二 (高等部 教諭)
②北海道真駒内養護学校
③拓北養護学校にはちょうど10年間お世話になりました。そのうち9年間を小学部で、最後の1年間は高等部で指導にあたらせて頂きました。胆振東部地震、コロナ禍、GIGAスクール構想など、激動の時代に大切な子どもたちと過ごした貴重な時間でした。ありがとうございました。

- ①坂上 彩子 (小学部 教諭)
②北海道南幌養護学校
③子どもたちとたくさん笑い、一緒に学ぶことができた12年間でした。楽しい思い出でいっぱいです。保護者のみなさん、あたたかく見守っていただき感謝しています。これからも出会いを大切に、明るく元気ががんばりたいと思います。ありがとうございました。

- ①飯野 順子 (高等部 教諭)
②北海道手稲養護学校
③これまで、胆振東部地震やコロナ禍で、なかなか思うようにことが運ばないことがたくさんありましたが、今ではそれも大切な思い出です。保護者の皆様の温かいお言葉や児童生徒の皆さんの笑顔にたくさん支えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。7年間、どうもありがとうございました。

- ①木村 史和 (中学部 教諭)
②北海道滝川高等学校定時制
③着任したときは、教員人生で初めて小学部の所属となり、幼いキッズたちからたくさん笑顔と学びをもらいました。ものまねのレパートリーが少しだけ増え、ミッキーとグーフィーのものまねを会得しました。中学部では教務主任という立場で、先生方のお力を借りながら、素敵な子どもたちと素晴らしい日々を過ごすことができました。特に、引率に同行した宿泊研修は一生の思い出となりました(笑)。本当にありがとうございました。

①松田 美帆 (高等部 教諭)

②江別市立中央小学校

③拓北養護学校では7年間、中学部と高等部でお世話になりました。これまで温かい言葉をかけていただいた保護者の皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。学年が上がる生徒の皆さんと一緒に持ち上がりになることが多く、皆さんの成長に感動し、共に自身も成長させてもらいました。笑顔で頑張る拓北の児童生徒の皆さんのことを忘れずに、これからも邁進していきたいと思います。ありがとうございました。

①桜井 沙織 (小学部 教諭)

②芦別市立上芦別小学校

③最初に拓北養護学校へ来たときは、授業をしても、うまくいかないことがたくさんありました。児童生徒の皆さんと日々一緒に学ぶことで、少しだけみんなと楽しく学べる授業に近づけたように感じています。学校での活動を心から楽しんでいる子供たちの姿にたくさん元気をもらいました。この学校で学ばせていただいたことを忘れず、次の学校でも一人一人の児童と向き合っていきたいと思います。大変お世話になりました。

①山田 修平 (高等部 教諭)

②上砂川町立中央小学校

③この度、空知管内の学校に赴任することになりました。1年間の在任でしたが、拓養祭などの学校行事や日々の関わりを通して、皆さんと充実した毎日を送ることができました。今後の教員生活でも拓北で学んだことを活かしながら、小学校の教育指導に精進いたします。ありがとうございました。

①鎌田 典子 (小学部 教諭)

②定年退職

③1年間でしたが、大変お世話になりました。久しぶりの子どもたちとの学習の日々は、私にとっては、とても楽しい日々でした。初めは互いにどんな人なのか探りながらという様子でしたが、私が子どもたちに助けをもらいながら何とか1年が過ぎたという感じです。子どもたちには、本当に感謝です。保護者の皆様にも本当にお世話になりました。またどこかでお会いできたらと思います。

①山本 真也 (高等部 教諭)

②北海道苫小牧支援学校

③たくさんの子供たちに出会い、そして、楽しかった日々を過ごし、充実の4年間でした。時間は前にしか進んでいないので、また、次に向かって自分らしく頑張っていきます。お世話になりました。

①中林 遼希 (高等部 教諭)

②北海道伏見支援学校

③二年間という短い時間でしたが、主に高等部の生徒の皆さんと、とても充実した時間を送ることができました。それと同時にたくさんの方から学び、自分自身も成長することができたと思っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

①佐々木 恵理 (寄宿舎指導員)

②北海道中標津支援学校

③4年間という短い間でしたが、お世話になりました。拓北養護学校の子ども達の笑顔と素直な心に癒やされました。ありがとうございました。また新たな気持ちで児童生徒と向き合い、指導に当たっていきたいと思います。

①碓井 健二 (専門寄宿舎指導員)

②北海道札幌視覚支援学校

③拓北養護学校に12年お世話になりました。子供たちの笑顔に癒やされ、元気をもらい、保護者の皆様や先生方に支えられて、楽しい時間を過ごすことができました。感謝しています。ありがとうございました。

①川本 百合子 (事務部 専門主任主事)

②北海道あいの里高等支援学校

③事務室で5年間お世話になりました。その間たくさんの生徒さんたちが事務室に来てくれて、ふれ合うことができ、とても癒やされました。本当にありがとうございました。みなさんの活躍を祈ってます。さようなら。

①岸本 真由美 (事務部 専門主任主事)

②北海道札幌工業高等学校

③4年間、お世話になりました。どんなに忙しいときも、落ち込み沈んでいるときも、子どもたちの明るく元気いっぱい笑い声とかわいい笑顔は、私に元気と癒しをくれました。事務室に遊びにきてくれる子、廊下でハイタッチをしてくれる子…目を閉じると、一人ひとりの笑顔が浮かんできます。どの子もきらきら輝いていました。保護者の皆様にも大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。どうもありがとうございました!!

①岩岬 綾乃 (高等部 訪問講師)

②退職

③この度退職することとなりました。素敵な生徒・保護者の皆様や先生方と出会えて一緒に過ごせたことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

①駒ヶ嶺 由理 (副校長・教頭マネジメント支援員)

②任期満了

③この一年間は学校事務に携わる中で、様々な行事で頑張っている子供たち、職員室や配膳のお仕事を笑顔いっぱい取り組む子供たちからたくさんの感動と元気をもらいました。ありがとうございました。短い間でしたが、大変お世話になりました。